



あゆみ

〈教育目標〉
やさしく
かしこく
たくましく

もうすぐ冬休み

76日間の長い二学期が、もうすぐ終わります。二学期は、よく『行事の学期』と言われる。子どもたちが成長する大きな節目となる学校行事や学年行事等が、教育課程の一環として多く計画されているからです。この二学期もいろいろな行事を通して、同学年の中で、また、学年を超えたところで助けたり助けられたり、教えたり教えられたりと、子どもたちの様々なつながり・深まりがたくさん見られました。運動会やわくわく探検、社会見学や授業参観など多くの行事で、子どもたちの協力する姿、がんばりがありました。

保護者の皆様には、今学期も本校の様々な教育活動に対して、多大なご支援とご協力をいただき、本当にありがとうございました。また、学期末には保護者アンケートにもご協力いただき、心より感謝しております。保護者アンケートは冬休みに集計し、結果などは三学期にお知らせしたいと考えております。

さて、もうすぐ冬休みに入ります。長期の休業は、家庭での生活が主となります。休み明けの子ども達の様子を見てみますと、「楽しかった」という子どもが多くいる反面、生活のリズムを崩してしまい、学校生活のリズムに戻すのに時間がかかる子どもも見かけます。家庭で過ごす長期休業は、「家庭の教育力が試される時」なのです。休みが明けて学校の生活に戻ったときに、子どもたちが困ってしまわないよう、早寝・早起き・朝ご飯などの『生活リズム』や毎日の『学習する時間 学年×10分+10分』も家庭の中でしっかり管理していただきたいと思います。



また、インフルエンザ等の感染症も流行しやすくなる時期です。「事故なく」「けがなく」「病がなく」で、楽しい冬休みをお過ごしください。2017年の新年、ご家族そろってよいお正月を迎えられるよう心からお祈り申し上げます。

新年も「むつみ 夢中で頑張る子 強くたくましい子 みんなと仲良くする子」そして「やさしく かしこく たくましく」の子ども像を目指し、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

授業参観・学級懇談 ご参観ありがとうございました

11月18日に実施した持久走記録会・授業参観・学級懇談には、多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。一生懸命に走る姿や真剣に取り組んでいる授業などを保護者や地域の皆様に見ていただくことが子ども達の大きな励みになることを実感いたしました。

また、「地域ふれあい交流」として実施した餅つきでの『睦っ子ふれあい支援 遊』の皆様にご心温まるご支援をいただき、深く感謝申し上げます。学校が家庭や地域の皆様によって支えられていることを改めて感じられた一日でした。



私も大切、あなたも大切



11月28日(月)～12月2日(金)は、人権週間でした。11月30日(水)の人権集会では、お話動画『あのとき すきになったよ』を全員で視聴し、その後人権作文の発表、人権標語・作文の表彰、『友達』の合唱を行い、改めて身の回りの人権について考える機会としました。私たちは、ややもすると自分のことだけを考えてしまいがちですが、子どもたちには、周りの人を思いやる心を持ち、その心を形として表わしていくことが重要であること、周りの人を大切にすることは、何より自分自身を大切にすることに気付いてほしいと願っています。

人権集会 校長の話

明日から12月になります。朝もずいぶん寒くなりましたね。ところで、水や空気に温かさがあるように、言葉にも温かさがありますよね。「良かったね」「頑張ったね」というような褒めたり、励ましたりする言葉は、フワフワ言葉、温かい言葉です。温かい言葉は、人の心に温かく伝わり、人の心を優しくしたり豊かにしたり、元気にしてくれます。温かい言葉は、言われるとうれしくて元気になる言葉です。ですから、睦小学校の皆さんにどんどん使ってほしい言葉です。反対に、「ばか」「死ね」「きもい」など、相手を傷つけたり馬鹿にする言葉は、チクチク言葉、冷たい言葉です。冷たい言葉は、言われると嫌な気分、悲しい気持ちになります。皆さんには、絶対に使ってほしくない言葉です。

言葉は、冷たく鋭い凶器にもなり、相手を温かく包みこむ太陽にもなります。ですから、睦小学校の皆さんには、温かい言葉、フワフワ言葉、人の心を優しく豊かにする言葉を使ってほしいと思っています。こんな詩があります。

『ひとつのことば』

ひとつのことばで	けんかして	ひとつのことばで	なかなか
ひとつのことばで	頭が下がり	ひとつのことばで	心が痛む
ひとつのことばで	楽しく笑い	ひとつのことばで	泣かされる
ひとつのことばは	それぞれに	ひとつの心を	持っている
きれいなことばは	きれいな心	やさしいことばは	やさしい心
ひとつのことばを	大切に	ひとつのことばを	美しく

北原白秋と言う人の作品だそうです。ひとつのことばは、それぞれひとつの「心」を持っているのです。悲しい心、楽しい心、冷たい心、温かい心、そして、きれいな心、優しい心。皆さんは、どんな言葉を使っていますか。

また、こんなお話もあります。20年くらい前に大阪の小学生の女の子が、アサガオの種を2つの鉢にまきました。そして、一つのアサガオには毎日愛情たっぷりの優しい言葉を毎日かけました。もう一つのアサガオには、毎日冷たい言葉をかけ続けました。そうしたら、どうなったと思いますか。優しい言葉をかけてもらったアサガオは、夏に大きなきれいな花を咲かせました。冷たい言葉をかけられたアサガオは、途中で枯れてしまったそうです。

(この後動物の話をしました省略します)

睦小学校の皆さんには、温かい言葉、きれいな言葉、優しい言葉、人をフワフワいい気持ちにさせる言葉をたくさん使って欲しい、校長先生はそう願っています。



冬休みの体調管理について

12月に入り、急に寒くなったため、風邪、腹痛、下痢等による欠席や早退の児童が見られるようになってきました。幸いにも、本校では欠席者は多くありませんが、インフルエンザや胃腸炎等の感染症にかかってしまった児童もいます。冬休みに入ると、つい寝る時間が遅くなり、生活リズムを崩しがちになります。風邪や感染症の予防として、手洗い・うがい、人ごみの中でのマスク着用などの励行はもちろんのこと、十分な睡眠と栄養補給を心がけてください。

また、三学期に向けて、なわとびなどの運動にもチャレンジしてみましょ。冬休みだからこそ、『挨拶・返事・靴揃え』『早寝・早起き・朝ご飯』『テレビを消して会話や読書』『ゲームをやめて外遊び』をお願いいたします。

